科目名				授業形態	担当教員名						
スポーツ実技				講義・	田中 靖人						
時間数	(単位数)				授業回数		年次			開講時期
	45	時間	(1	単位)	23	口		1	年次	通年

授業の目的・概要

本講座では、スポーツに積極的に取り組むことができるような知識や、スポーツの経験を伝えることを目的と

様々な種目の実践を通して、スポーツの楽しさを味わったり、クラスメートとの親睦を図れることを目指した い。また健康増進にむけた運動や、簡便な親しみやすくかつ、今までに行ったことのない種目を紹介したい。

授業の到達目標

スポーツをすることの意義を知り、身体を動かすことの楽しさを味わうこと、生涯スポーツの意義を知り、身 体を動かすことの重要性を知ることを目的とする。

授業	計画						
口	内容						
1	スポーツ	ーツのメリット、我が国の現状(講義)			ニュースポーツ 1 - 4		
2	レクリエ	ニーション		17	ニュースポーツ 1 - 5		
3	体力測定1				ニュースポーツ 1 - 6		
4	体力測定 2				ニュースポーツ 2 - 1		
5	球技1-	- 1		20	ニュースポーツ2-2		
6	球技1-	- 2		21	ニュースポーツ2-3		
7	球技1-	- 3		22	ニュースポーツ 2 - 4		
8	球技1-	- 4		23	まとめ		
9	球技2-	技 2 - 1					
10	球技2-	± 2 − 2					
11	球技2-	± 2 − 3					
12	球技2-	- 4					
13	ニュースポーツ 1 - 1						
14	ニュースポーツ 1 - 2						
15	ニュースポーツ 1 - 3						
成績	の評価法						
	種別 割合 評価基準・その他備考						
	E期試験 100% 進度や講義内容によっては、レポ		- <i>F</i> 13	2置き換えることがある。			
レ	パート						
	、 テスト						
7	平常点 欠席が多い場合は、課題点(定期)		(報)	から減点することがある。			
	その他						
	自由記載 けがや病気等で実技ができない場合は相談すること。						
教科	書						

書名	著者・編集者名	出版社名

自由記載

参考文献

書名	著者・編集者名	出版社名

自由記載 参考文献は定めないが、必要に応じて指示することがある。

備考

実技受講の際には、運動にふさわしい服装で臨み、装飾品等は危険防止のため外すこと。 天候や進度、履修者数によって実技種目や講義日を変更する場合があります。